

モニタリング検査における サンプリング方法(一部抜粋)

検査項目	包装形態	ロットの大きさ	検体採取のための開梱数	検体採取量 (kg)	検体数
添加物① (均一に分布するもの)	特定せず	≥ 1	1	0.3	1
農産① [穀類、豆类]	袋	≤ 50	3	0.5	1
		51 ~ 150	5	0.5	1
		151 ~ 500	8	0.5	1
		501 ~ 3,200	13	0.5	1
		3,201 ~ 35,000	20	0.5	1
		≥ 35,001	32	0.5	1
微生物	特定せず	≤ 150	3	0.3	1
		151 ~ 1,200	5	0.3	1
		≥ 1,201	8	0.3	1

決められた採取
方法で採取開始

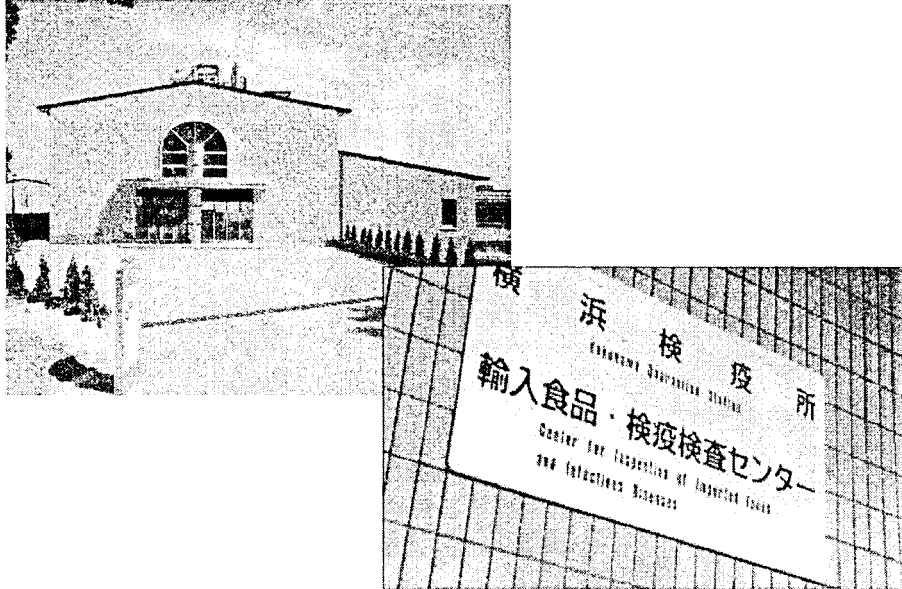


塩蔵野菜等の合同監視

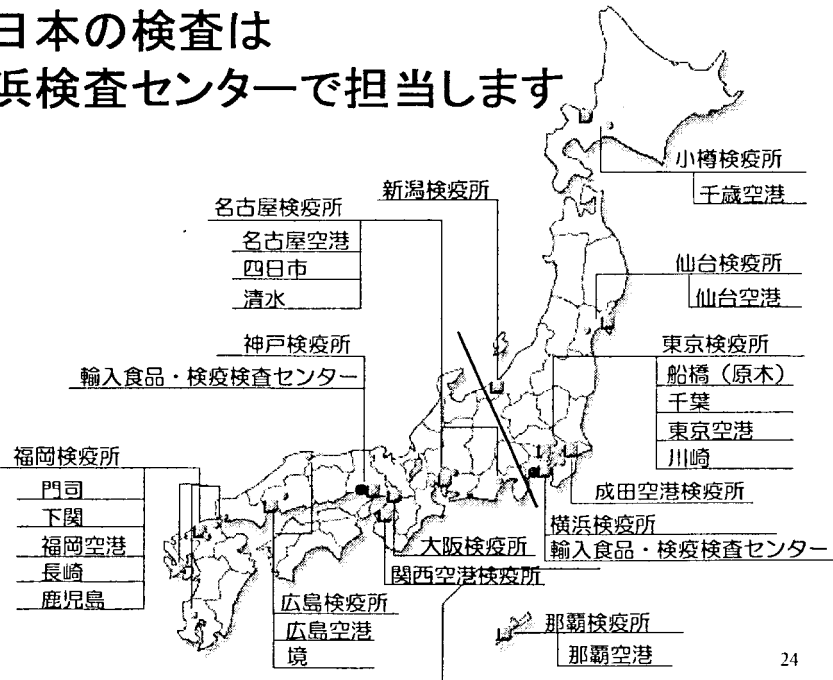
横浜検疫所では、横浜市と共同して、埠頭における塩蔵野菜等の合同監視を、毎年行っています



検体は検査センターへ送付されます

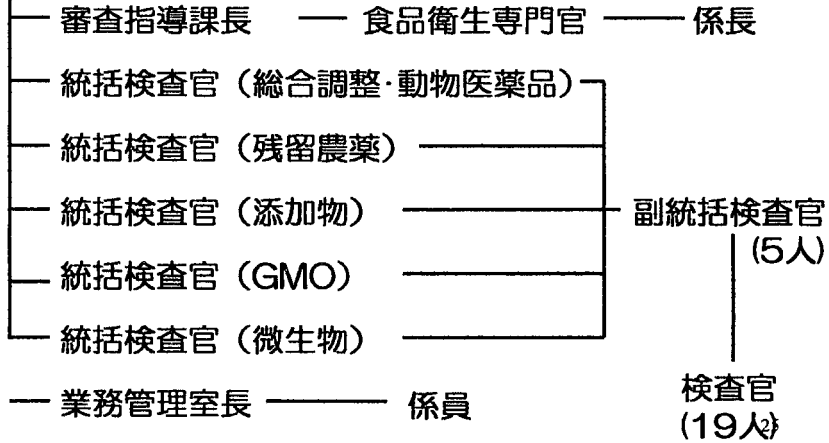


東日本の検査は 横浜検査センターで担当します

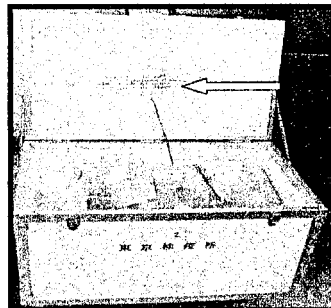
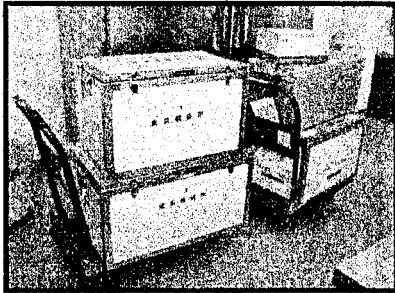


横浜検査センターの組織

センター長



検体の受付



度計



検体受付